

# 海邊の戀

詩

佐藤春夫

こぼれ松葉をかきあつめ

をとめのごとき君なりき、

こぼれ松葉に火をはなち

わらべのごときわれなりき。

わらべをとめよりそひぬ

ただたまゆらの火をかこみ、

うれしくふたり手を取りぬ

かひなきことをただ夢み、

入り日のなかに立つけぶり

ありやなしやとただほのか、

海べのごひのはかなさは

こぼれ松葉の火なりけむ。